

声 - Voice -

2-3

民生委員児童委員・主任児童委員  
を紹介します

4-5

健康ガイド

6-7

こんにちは！  
名寄市地域包括支援センターです！

8

「エコひまちゃん」通信

9

名寄市立大学の窓から  
～知への誘い～

10

名寄市アール・ブリュット展2022

11

建設工事等、庁用物品。委託業務等  
の資格審査を行います

12

フォトでお知らせ - 広報版 -

13

男女共同参画社会の実現をめざして  
名寄市青少年表彰受賞者

14

健やかな成長を願って  
消費生活センター通信

15

もっと！もち米プロジェクト  
宗谷線ステーションカード配布

16

施設のお知らせ

17-20

暮らしのお知らせ

21-27



10月27日(木)名寄庁舎会場を始まりに、市民の皆さまの声を聞き、市政に反映させることを目的とした「まちづくり懇談会」を実施しました。そこで行われた市からの情報提供や各会場で皆さまからいただいたご意見・ご提言の一部を次のとおりお知らせします。

◆まちづくり懇談会に関する問い合わせ  
総合政策課総合政策係(名寄庁舎3階)  
☎01654③2111(内線3311)

## 名寄市企業立地促進条例の特例に関する条例の制定について

市では、産業の活性化や雇用機会の拡大を図ることを目的として、企業立地促進条例に基づく助成金や固定資産税の優遇制度を用意しています。今回、王子マテリア株式会社名寄工場稼働停止による経済的損失から、早期に地域経済を再生させ、雇用の創出を図るため、『名寄市企業立地促進条例の特例に関する条例』を制定しました。

**【期限】**  
令和9年3月31日

**【対象業種】**  
不動産賃貸業・管理業を追加

**【区域】**  
地域未来投資促進法に基づく名寄市基本計画に定める重点促進区域(王子マテリア(株)名寄工場敷地)

**【施設整備助成】**

助成の種類	新設、移転または増設のための投資額が2,500万円以上	
	新たに5人以上の常時雇用者が増加	新たに5人以上の常時雇用者が増加
事業所設置助成	補助率 30% ⇒ 80% 限度額 2,000万円 ⇒ 4,000万円	補助率 30% ⇒ 80% 限度額 5,000万円 ⇒ 9,000万円
環境施設整備助成	補助率 30% 限度額 100万円	-

※ 国および北海道などの補助を受ける場合については、投資額、事業費から補助金を除いた額に市の補助率を乗じた額  
※ 採算開始から10年以内に休止・廃止したり、市税を滞納した場合には助成等が取り消されることがあります

**【事業所賃借料助成】**  
対象要件：事業所に在住する常時雇用者数が5人以上で、事業所の面積が80㎡以上  
補助率：50%  
限度額：500万円/年(2年間)

**【雇用奨励助成】**  
対象要件：新設、移転又は増設のための投資額が2,500万円以上  
補助額：新たに採用した常時雇用者数×30万円(2年間)

**【課税の免除】**  
優遇措置：固定資産税の免除(3年間)

## いただいた意見、質問、提言など

ヘルメットを着用する小学生を見なくなっています。調べてみると購入にかかる補助をしている自治体もあるようです。全国的に痛ましい事故も増えている状況ですので、子どもたちの安全のためヘルメット着用の推進運動をすべきではないでしょうか。

各学校ではヘルメット着用について指導をしておりますが、保護者の皆さまのご理解が必要であることから、各関係機関と連携し、着用について呼びかけをしていきたいと考えています。

木村教育部長

業務委託などで業者が対応することが多くなり、職員が現状把握をしていなかったり、直接現場を見なくなっている気がします。市民は市職員と直接的に対話することで安心することも多いと思うので、もっと現場に目を向けてほしいです。

業務委託していても当然把握すべき業務であるので適切に対応します。また、できる限り現場にも出向くよう努めてまいります。

藤田総務部長

マイナンバーカードの普及により、地方交付税・交付金など国からの補助金が高くなったり低くなったりすると報道などで聞きました。市での対策として、どのように考えられているのでしょうか。

マイナンバーカード交付率により差別化を図るといった事が言われております。市の交付率は全国平均より下回っている状況(9月末時点：名寄市約46%、全国平均約49%)です。今後も市民の皆さまが申請しやすい、また受け取りやすい対応に努めたいと思います。

廣嶋市民部長

現在、マイナンバーカードを使用する機会が少ないため、普及が進んでいないことも考えられます。今後保険証や免許証、行政手続きのオンライン化などでの利用が想定されるため、市民周知を行いながら、カード普及に努めていきたいと考えています。

藤田総務部長

『デジタル田園都市推進交付金』という交付金があり、デジタル化していくことに対する補助金となりますが、これもマイナンバーの交付率に応じて減らします増やしますという方針だそうです。市としても交付率を上げていきたいので、踏み込んだ対策の検討させていただければと思います。

橋本副市長

防犯街路灯の設置について、該当箇所が国道であるため市を經由し、開発建設部へ要望をしていくことになっております。設置にはそれなり費用がかかることからすぐ設置とは思っていませんが、数年前から市へ要望していますので、要望の進捗状況が分かるものを示してもらいたいです。

市におきましても、開発建設部への要望を行ってきておりますが、再度状況を確認いたします。その後、設置可能・不可など進捗状況についても確認をとり、わかり得た段階の情報を皆さまにお示しするよう努めます。

東建設水道部長

その他にも市民の皆さまから貴重なご提言をいただいております。今後取りまとめ、ホームページなどで周知していきます。